



## 山口 隆一 (やまぐち りゅういち) 教授

昭和15年(1940年) 神戸に生まれる。

### 学 歴

昭和42年 3月 関西学院大学大学院文学研究科英文学専攻修了  
昭和46年 8月 米国ワシントン大学大学院文学研究科英米文学専攻修了

### 職 歴

昭和42年 4月 愛知大学教養部講師  
昭和48年 4月 愛知大学教養部助教授  
昭和52年 4月 愛知大学文学部兼担 (平成10年 3月まで)  
昭和58年 4月 愛知大学教養部教授 (平成10年 3月まで)  
平成 3年 1月 文部省教員組織審査・愛知大学大学院文学研究科教授 (平成22年 3月まで)  
平成10年 4月 愛知大学国際コミュニケーション学部教授 (平成22年 3月まで)

### 学会、研究、社会活動

昭和50年 6月 英国シェイクスピア研究所 ブリティッシュ・カウンシル給費研修 (同年 9月まで)  
昭和63年 9月 米国インディアナ大学英文学科客員研究員 (平成 2年 8月まで)  
平成元年 8月 米国フォークナー学会出席 (ミシシッピ大学)  
平成 2年 8月 米国フォークナー学会出席 (ミシシッピ大学)  
平成 4年 8月 米国フォークナー学会出席 (ミシシッピ大学)  
平成12年 3月 米国英語教育学会出席[TESOL] (カナダ・ヴァンクーヴァー)  
平成14年11月 米国英文学会出席 [NCTE] (デトロイト・コンヴェンション・センター)  
平成15年11月 米国英文学会出席 [NCTE] (サンフランシスコ・マスコニ・センター)

## 教育研究業績

| 著書、学術論文等の名称  | 単著・<br>共著の別 | 発行又は<br>発表の年月 | 発行所、発表雑誌等又は<br>発表学会等の名称  |
|--|-------------|---------------|--|
| <b>I. 著 書</b>  |             |               |  |
| 1. Campus English Inside Out Book 1                                | 共著          | 昭和48年 3月20日   | 研究社  |
| 2. Campus English Inside Out Book 2                                | 共著          | 昭和48年 6月20日   | 研究社  |
| 3. Campus English Inside Out Book 3                                | 共著          | 昭和48年11月20日   | 研究社  |
| 4. Operation Elvis   | 共著          | 昭和61年 1月10日   | 研究社  |
| 5. Rainbow-Coloured Disco Dancer                                   | 共著          | 昭和61年 1月10日   | 研究社  |
| 6. フォークナー詩神の冷笑<br>－前期小説群のユーモア－                                     | 単著          | 平成11年 3月15日   | 英宝社  |
| 7. Faulkner's Artistic Vision<br>---The Bizarre and the Terrible-- | 単著          | 平成16年 4月10日   | Fairleigh Dickinson University Press;<br>Associated University Presses |
| <b>II. 論 文</b>   |             |               |  |
| 1. AN ANALYSIS OF DONNE'S METAPHORS                                | 単著          | 昭和43年 1月20日   | 愛知大学文学会「文学論叢」第35輯  |
| 2. 形而上詩の一考察  | 単著          | 昭和43年12月10日   | 関西学院大学「英米文学」第13号第1号  |
| 3. 英語教育における発音記号改革試案  | 単著          | 昭和46年 3月20日   | 愛知大学文学会「文学論叢」第46輯  |
| 4. 英語教育における発音記号改革試案  | 単著          | 昭和46年11月10日   | 論説資料保存会英語学論説資料<br>第4号（昭和45年分）第4分冊                                      |
| 5. 文章作法論<br>－Science からLe Style est l' homme Memeまで－               | 単著          | 昭和47年 3月20日   | 愛知大学文学会「文学論叢」第48輯  |
| 6. ハムレット   | 単著          | 昭和51年 3月20日   | 愛知大学文学会「文学論叢」第55輯  |
| 7. 西洋文学にあらわれた神のイメージ  | 単著          | 昭和55年 7月20日   | 愛知大学文学会「文学論叢」第64輯  |
| 8. フォークナー『八月の光』<br>－意識の悲劇－   | 単著          | 昭和56年 3月20日   | 愛知大学文学会「文学論叢」第66輯  |
| 9. フォークナー『あの夕陽』について  | 単著          | 昭和56年 3月20日   | 愛知大学英米文学研究会「FOCUS」<br>第9号  |
| 10. フォークナー『熊』－文明の原理－   | 単著          | 昭和56年 7月20日   | 愛知大学文学会「文学論叢」第67輯  |
| 11. フォークナーの人物たち<br>－パッションと非パッション－                                  | 単著          | 昭和57年 1月20日   | 愛知大学文学会「文学論叢」第68輯  |
| 12. フォークナーのイメヂャリー<br>－兵士の給与－                                       | 単著          | 昭和58年 3月20日   | 愛知大学文学会「文学論叢」第72輯  |
| 13. フォークナーのイメヂャリー<br>－兵士の給与－                                       | 単著          | 昭和58年 7月20日   | 愛知大学文学会「文学論叢」第73輯  |
| 14. フォークナー38歳－生活と創作－   | 単著          | 昭和58年11月20日   | 愛知大学英米文学研究会「FOCUS」<br>第10号   |
| 15. フォークナーのイメヂャリー<br>－兵士の給与－                                       | 単著          | 昭和59年 1月20日   | 愛知大学文学会「文学論叢」第74輯  |
| 16. フォークナーのイメヂャリー<br>－響きと怒り－                                       | 単著          | 昭和59年 3月20日   | 愛知大学文学会「文学論叢」第75輯  |
| 17. フォークナーのイメヂャリー<br>－響きと怒り－                                       | 単著          | 昭和59年 7月20日   | 愛知大学文学会「文学論叢」第76輯  |
| 18. 完全主義者の悲劇クエンティン：<br>フォークナー著『響きと怒り』論                             | 単著          | 昭和59年12月20日   | 愛知大学文学会「文学論叢」第77輯  |
| 19. フォークナーのイメヂャリー<br>－サートリス－                                       | 単著          | 昭和60年 3月20日   | 愛知大学文学会「文学論叢」第78輯  |
| 20. フォークナーのイメヂャリー<br>－サートリス－                                       | 単著          | 昭和60年 7月20日   | 愛知大学文学会「文学論叢」第79輯  |
| 21. フォークナーのイメヂャリー<br>－サートリス－                                       | 単著          | 昭和60年12月20日   | 愛知大学文学会「文学論叢」第80輯  |

|     |  |    |             |                          |
|-----|--|----|-------------|--------------------------|
| 22. | フォークナー論<br>－『言葉と真実のはざまで』－  | 単著 | 昭和61年11月20日 | 愛知大学文学会「文学論叢」第82・83輯     |
| 23. | はじめて英語を学ぶ人のために   | 単著 | 昭和63年 3月10日 | 愛知大学英米文学研究会「FOCUS」第12号   |
| 24. | フォークナーのヘミングウェイ評  | 単著 | 平成 3年 7月20日 | 愛知大学文学会「文学論叢」第97輯        |
| 25. | フォークナーの文学観 1   | 単著 | 平成 3年10月20日 | 愛知大学文学会「文学論叢」第98輯        |
| 26. | フォークナーの文学観 2   | 単著 | 平成 4年 3月20日 | 愛知大学文学会「文学論叢」第99輯        |
| 27. | フォークナー論<br>個我と自我の葛藤クエンティンとコンプスン氏                                   | 単著 | 平成 4年 3月20日 | 愛知大学英米文学研究会「FOCUS」第14号   |
| 28. | フォークナーの時間の概念   | 単著 | 平成 4年 5月20日 | 愛知大学教養部「一般教育論集」第5号       |
| 29. | フォークナーの文学観 3   | 単著 | 平成 4年 7月20日 | 愛知大学文学会「文学論叢」第100輯       |
| 30. | SOLDIERS' PAY<br>- In the Spirit of Mischief-                      | 単著 | 平成 4年10月20日 | 愛知大学文学会「文学論叢」第100輯       |
| 31. | フォークナー論『兵士の報酬』<br>－宗教性を中心に－  | 単著 | 平成 4年10月20日 | 愛知大学文学会「文学論叢」第101輯       |
| 32. | MOSQUITOES<br>-Needles of Fire and the Great Illusion-             | 共著 | 平成 4年10月20日 | 愛知大学文学会「文学論叢」第101輯       |
| 33. | フォークナー論『響きと怒り』<br>－宗教性を中心に－  | 単著 | 平成 5年 3月20日 | 愛知大学文学会「文学論叢」第102輯       |
| 34. | Flags in the Dust<br>- All those Fool Pompous Men-                 | 共著 | 平成 5年 3月20日 | 愛知大学文学会「文学論叢」第102輯       |
| 35. | フォークナー論『死の床に横たわりて』<br>－道具にされた神－                                    | 単著 | 平成 5年 3月10日 | 愛知大学外国語研究室「外語研紀要」第17号    |
| 36. | The Sound and the Fury :<br>"I Was'nt Crying but I Could'nt Stop." | 共著 | 平成 5年 5月10日 | 愛知大学教養部「一般教育論集」第6号       |
| 37. | フォークナー論『響きと怒り』<br>－絶望の喜劇－(1)                                       | 単著 | 平成 5年10月20日 | 愛知大学文学会「文学論叢」第104輯       |
| 38. | フォークナー論『埃にまみれた軍旗』<br>－自己破壊の喜劇－                                     | 単著 | 平成 6年 2月10日 | 愛知大学英米文学研究会「FOCUS」第15号   |
| 39. | フォークナー論『響きと怒り』<br>－絶望の喜劇－(2)                                       | 単著 | 平成 6年 3月20日 | 愛知大学文学会「文学論叢」第105輯       |
| 40. | フォークナー論『死の床に横たわりて』<br>－認識の喜劇－                                      | 単著 | 平成 6年 3月20日 | 愛知大学外国語研究室「外語研紀要」第18号    |
| 41. | フォークナー論『響きと怒り』<br>－絶望の喜劇－(3)                                       | 単著 | 平成 6年 7月20日 | 愛知大学文学会「文学論叢」第106輯       |
| 42. | フォークナー論『蚊』－幻滅の喜劇－  | 単著 | 平成 6年 7月10日 | 愛知大学教養部「一般教育論集」第7号       |
| 43. | フォークナー論『サンクチュアリ』<br>－恥辱の喜劇－  | 単著 | 平成 7年 1月10日 | 愛知大学教養部「一般教育論集」第8号       |
| 44. | フォークナー論『八月の光』<br>－神々の喜劇－(1)  | 単著 | 平成 7年 3月20日 | 愛知大学文学会「文学論叢」第108輯       |
| 45. | フォークナー論『八月の光』<br>－神々の喜劇－(2)  | 単著 | 平成 7年 7月20日 | 愛知大学文学会「文学論叢」第109輯       |
| 46. | フォークナー論『埃にまみれた軍旗』<br>－騎士道の黄昏－                                      | 単著 | 平成 7年 7月10日 | 愛知大学教養部「一般教育論集」第9号       |
| 47. | フォークナー論『八月の光』<br>－神々の喜劇－(3)  | 単著 | 平成 7年10月20日 | 愛知大学文学会「文学論叢」第110輯       |
| 48. | フォークナー論『標識塔』<br>－有限の喜劇－  | 単著 | 平成 7年12月10日 | 愛知大学英米文学研究会「FOCUS」第20号   |
| 49. | フォークナー論『アブサロム・<br>アブサロム！』－壮大なる誇大滑稽譚－(1)                            | 単著 | 平成 8年11月20日 | 愛知大学文学会「文学論叢」第112・113合併号 |
| 50. | フォークナー論『アブサロム・<br>アブサロム！』－壮大なる誇大滑稽譚－(2)                            | 単著 | 平成9年 3月20日  | 愛知大学文学会「文学論叢」第114輯       |

- |                  |   |    |             |                                 |
|------------------|---|----|-------------|---------------------------------|
| 51.              | フォークナー論『兵士の報酬』<br>ー崩壊の喜劇ー   | 単著 | 平成9年 7月10日  | 愛知大学外国語研究室「外語研紀要」<br>第24号       |
| 52.              | フォークナー論『アブサロム・<br>アブサロム!』ー壮大なる誇大滑稽譚ー(3)   | 単著 | 平成 9年 9月20日 | 愛知大学文学会「文学論叢」第115輯              |
| 53.              | フォークナー論『響きと怒り』<br>ー喪失の笑いー   | 単著 | 平成10年 1月20日 | 愛知大学外国語研究室「外語研紀要」<br>第25号       |
| 54.              | アメリカを形成した3つの思想  | 単著 | 平成10年 1月10日 | 愛知大学「文明21」創刊準備号                 |
| 55.              | フォークナー論『アブサロム・<br>アブサロム!』ー壮大なる誇大滑稽譚ー(4)   | 単著 | 平成10年 2月20日 | 愛知大学文学会「文学論叢」第116輯              |
| 56.              | Three Ideas that Have Shaped America  | 単著 | 平成10年 7月10日 | 愛知大学外国語研究室「外語研紀要」<br>第26号       |
| 57.              | フォークナー論『アブサロム・<br>アブサロム!』ー壮大なる誇大滑稽譚ー(5)   | 単著 | 平成10年 7月20日 | 愛知大学文学会「文学論叢」第117輯              |
| 58.              | 『フォークナー詩神の冷笑』<br>書評への反論   | 単著 | 平成11年 4月30日 | 週間読書人 四月九日号                     |
| 59.              | フォークナーの時間について   | 単著 | 平成12年 3月20日 | 愛知大学文学会文学会創設五十周年<br>記念特養(第120輯) |
| 60.              | Differences between Japan and The United States: Interpreting Faulkner's statement on Time        | 単著 | 平成12年 3月10日 | 愛知大学『文明21』第4号                   |
| 61.              | アメリカ南部文学に表れたコミュニティ、単著<br>ゴシップ、ヴァイオレンスの関係ーチャールズ・W. チェスナット、ウォルター・ホワイト、リリアン・スミス、トニー・モリスンの作品を中心にー(1)  | 単著 | 平成13年 2月20日 | 愛知大学文学会「文学論叢」第123輯              |
| 62.              | アメリカ南部文学に表れたコミュニティ、単著<br>ゴシップ、ヴァイオレンスの関係ーチャールズ・W. チェスナット、ウォルター・ホワイト、リリアン・スミス、トニー・モリスンの作品を中心にー (2) | 単著 | 平成13年 7月20日 | 愛知大学文学会「文学論叢」第124輯              |
| 63.              | アメリカ南部文学に表れたコミュニティ、単著<br>ゴシップ、ヴァイオレンスの関係ーチャールズ・W. チェスナット、ウォルター・ホワイト、リリアン・スミス、トニー・モリスンの作品を中心にー (3) | 単著 | 平成14年 2月20日 | 愛知大学文学会「文学論叢」第125輯              |
| 64.              | アメリカ南部文学に表れたコミュニティ、単著<br>ゴシップ、ヴァイオレンスの関係ーチャールズ・W. チェスナット、ウォルター・ホワイト、リリアン・スミス、トニー・モリスンの作品を中心にー (4) | 単著 | 平成14年 7月20日 | 愛知大学文学会「文学論叢」第126輯              |
| 65.              | フォークナーのプロパガンダ文学<br>ー"Shall Not Perish"ー   | 単著 | 平成18年 7月20日 | 愛知大学文学会「文学論叢」第134輯              |
| 66.              | Faulkner's "Shall Not Perish"   | 単著 | 平成19年12月20日 | 愛知大学国際コミュニケーション学会「文明21」第19号     |
| 67.              | 実践英語発音教育論 [報告]<br>ー日本語音との比較を通してー  | 単著 | 平成20年 7月20日 | 愛知大学語学教育研究室「言語と文化」<br>第19号      |
| <b>III. 学会発表</b> |   |    |             |                                 |
| 1.               | 論理の詩人: Donne  |    | 昭和43年 5月23日 | 日本英文学会全国大会(日本大学)                |
| <b>IV. 翻訳</b>    |   |    |             |                                 |
| 1.               | モリス・ワイツ著<br>「ハムレット批評と批評哲学」  | 共著 | 昭和61年 1月10日 | 愛知大学英米文学研究会「FOCUS」<br>第8号       |